

# 会津若松市立小中学校空調設備整備事業プロポーザル 企画提案審査基準

## 1 審査の考え方

会津若松市立小中学校空調設備整備事業プロポーザル企画提案審査基準（以下「審査基準」という。）は、会津若松市（以下「発注者」という。）が、会津若松市立小中学校空調設備整備事業（以下「本事業」という。）を実施する事業者（共同企業体を含む。以下「受注者」という。）の募集及び選定を行うにあたって、本事業の募集に参加した事業者（以下「参加者」という。）の中から、最も優れた提案を行った事業者（共同企業体を含む。以下「候補者」という。）を選定するための方法及び評価項目等を示し、事業者の提案に具体的な指針を与えるものであり、事業者へ公表するプロポーザル募集要項及び要求水準書と一体のものとする。

審査にあたっては、会津若松市立小中学校空調設備整備事業プロポーザル選定委員会（以下「選定委員会」という。）において、選定基準に関する審議並びに参加する事業者により提出された本事業に関する事業計画の内容を記載した事業実施に関する企画提案書及びその他関連書類等（以下「提案書等」という）の審査を行い、候補者を選定する。

なお、選定委員会の審査内容は、非公開とする。

## 2 評価基準

評価は100点を満点とし、評価基準は別表「評価基準」のとおりとする。

## 3 評価点数

(1) 評価の際には、各項目の審査基準を参考とし、小項目ごとに5段階で評価を行う。評価の際には要求水準を基準として、基準よりどの程度優れているか、また劣っているかを判断するものとする。

ただし、「6 提案価格」中「提案額」に係る評価については、「 $\text{評価点} = \text{配点} (10 \text{点}) \times (\text{最低提案価格} / \text{当該提案価格})$ 」（小数点第2以下切り捨て）により算出するものとする。

評価基準	点数化の方法
提案内容が要求水準より極めて優れている	配点×1.0
提案内容が要求水準より優れている	配点×0.8
提案内容が要求水準に達している	配点×0.6
提案内容が要求水準よりやや劣る	配点×0.4
提案内容が要求水準より劣る	配点×0.2
未記入・様式の未提出（当該項目のみ）	配点×0

(2) 参加者より参加意向申出書等提出があった場合、事務局は、参加者の参加資格要件を確認する審査を行う。なお、選定委員会における企画提案書等の審査において、資格審査の結果は評価点数には影響しない。

## 4 注意事項

① 参加者が選定委員へ接触等を行うことは、直接、間接を問わず禁じているので、万が一、接触があった場合には、選定委員が事務局に連絡するものとする。

② 評価については、提案審査の当日に行うものとする。

③ 企画提案書及びプレゼンテーション並びにヒアリングの審査において、参加者の提案書作成技術又は説明技術等によらず、提案内容の優劣について審査するものとする。

5 受注候補者の選定について

選定委員の採点により、以下の条件に従い順次選定する。

ただし、全委員の平均得点が60点に満たない場合は要求水準を満たしていないものと判断し、候補者として選定しない。

- ① 過半数を超える委員から最高順位を得た者
- ② ①により決しない場合、全委員の合計点数が最高得点の者
- ③ ②が複数いる場合、評価項目のうち、「⑧設計・施工計画の妥当性」の点数の合計が最も高い者
- ④ ③が複数いる場合、評価項目のうち、「⑤学校現場の環境特性に配慮した設置場所、配管等の設計上の工夫」の点数の合計が最も高い者
- ⑤ ④が複数いる場合、評価項目のうち、「⑦児童・生徒の安全確保への配慮、学校負担軽減への工夫」の点数の合計が最も高い者

## 別表

## 評価基準

評価項目		評価の視点	配点
大項目	小項目		
1 業務 遂行能力 (10点)	①類似業務の実績 (事業者、技術者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調設備整備に係る十分な実績を有しているか。</li> <li>・配置予定技術者は、業務遂行に十分な資格、実績を有しているか。</li> </ul>	5
	②実施体制（役割分担、労務者やエアコンの確保）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務実施体制（設計を含む。）は明確かつ妥当か。</li> <li>・JVの場合にあつては、構成員間における役割分担が明確かつ妥当か。</li> <li>・労務者及びエアコン確保の考えは適切か。</li> </ul>	5
2 品質 確保 (25点)	③設計、施工における実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発注者の意図を踏まえた事業方針が示されているか。</li> <li>・DB方式の利点を最大限に活かした提案になっているか。</li> </ul>	5
	④適切な室内環境を提供する空調設備の性能、機能等の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校環境衛生基準の「温度」を遵守するのに十分な機器性能であるか。</li> <li>・校舎等の条件に見合った機器選定となっているか。</li> <li>・本市の気候に適した機種となっているか。</li> </ul>	5
	⑤学校の特性に配慮した設置場所、工事の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内機の設置場所は、美観に配慮した上で、最も効果的な配置とされているか。</li> <li>・室外機設置に伴う教育環境・学校周辺地域への影響を少なくする配慮はなされているか。</li> <li>・校内有効スペース確保に留意した室外機の設置が考慮されているか。</li> <li>・特に積雪や落雪等に十分配慮した設置場所になっているか</li> <li>・環境負荷低減に配慮された設備工事及び導入機器の提案となっているか。</li> <li>・オープンスペースや吹き抜けのある学校がある場合は効果的な工事内容が提案されているか。</li> </ul>	15
3 安全 管理 (15点)	⑥施工及び緊急時の安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工に伴う安全管理体制が具体的かつ実効的か。</li> <li>・緊急時の対応方針及び体制は実効性があるか。</li> </ul>	5
	⑦児童・生徒の安全確保への配慮、学校負担軽減への工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童、生徒の安全確保が見られる提案となっているか。</li> <li>・学校教育活動への影響を最小限のものとする提案がなされているか。</li> <li>・工事施工において、音や振動などが抑制される工夫を行っているか。</li> </ul>	10

4 スケジュール (20点)	⑧設計・施工計画の 妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体としての工期を最短とする工夫がなされているか。</li> <li>・設計、施工に要する時間や段取りを十分考慮し、 確実かつ妥当なスケジュールとなっているか。</li> <li>・夏休み前に、設置が完了する学校数が最大となる 工夫をしているか。</li> <li>・空調機器購入・納品の予定は適切か。</li> </ul>	15
	⑨工程管理手法並び に工程遅延の防止及 び対応策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュール通りに事業を遂行するため、具体的 な工程が想定され、実行できる体制が整っているか。</li> <li>・適切な遅延の防止及び対応策が提案されているか。</li> </ul>	5
5 ライフサイク ルコスト (10点)	⑩ライフサイクルコ ストの低減及び光熱 水費の抑制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調設備の長寿命化等、導入後維持管理経費を抑 えるための工夫がなされているか。</li> <li>・維持管理が容易になるような工夫がなされている か。</li> <li>・光熱水費を削減できる方式が検討されているか。</li> </ul>	10
6 提案価 格 (20点)	⑪提案額の適切性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務履行に支障が生じるおそれのない適正な価格 提示（内訳）がなされているか。</li> </ul>	10
	⑫提案額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見積り価格の総額（税抜き）について、積算内訳 を示すこと。</li> <li>・次の式により算出された評点を付与する。なお、 参加者が1者のみである場合は、次の式によらず評 価する場合がある。</li> </ul> <p><b>【算出方法】</b>  評価点＝配点（10点）×（最低提案価格／当該提案  価格）</p>	10
合計			100